

# 年頭のご挨拶



明けましておめでとうございます。

旧年中は、大変お世話になりました。本年も、よろしくお願い申し上げます。

2018年の国内景気は良好で、企業業績も概ね堅調に推移しました。金融市場でも、引き続き社債の発行が活況でした。中でもグリーンボンドは、発行体、投資家の意識が高まり、市場が急速に立ち上がりました。

JCRは、普通社債をはじめ、ハイブリッド商品に対する評価などを含め多様な金融商品に格付を付与してまいりました。また、グリーンボンド評価も多くの市場関係者にご利用いただいております。

さらに、グローバル化につきましても、アジア格付機関連合(ACRAA)の総会を会長会社として東京で初めて開催するなど、取り組みを加速しております。

本年も、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた需要などに支えられ、国内景気の良い調子を持続する声が多く聞かれます。一方で、消費税の引き上げや米中通商問題など海外の懸念材料が国内景気に波及する恐れなども指摘されています。

JCRは、環境の変化を適切に反映させることを通じ、格付の質の向上を継続いたします。国内外の発行体・投資家の皆様のためのサービスの高度化、充実を図り、これまで以上に金融市場に貢献してまいります。

本年も、JCRをよろしくお願い申し上げます。

平成31年1月4日

株式会社日本格付研究所 代表取締役社長

高木 祥吉

